

V 高松正雄会員近況報告

皆さんこんにちは、近況をお話させていただきます。私は平成元年に入会させていただいて、30年となりました。この30年いろんな方と知り合いになり、いろんな人の人生を見て参りました。楽しいロータリーライフでございました。入会して本当に良かったと思っております。そして今年で76歳になりました。仕事の方では、埼玉県電設資材卸業協同組合がありまして、理事長を平成10年から今年の6月末までやっておりましたが、6月末で理事長職を降りる事にいたしました。そして、1年半前から両手足が痺れておりましたこともあり、11月4日から一か月間入院し頸椎と腰椎の手術を受ける事にしました。例会場に来るのも今年度最後になるとは思いますが、元気になりまた例会に出て来たいと思っております。



VI 卓話

心蓮山 三尊院 大信寺ご住職 樋口清行様



《浄土宗について》

◆阿弥陀三尊

中央に阿弥陀如来、右に勢至菩薩(智慧の菩薩)、左に観音菩薩という配置で祀られております。

◆念仏に意味

「ナムアミダブツ」とは、2つに分解できるのです。「ナム」と「アミダブツ」アミダブツっていうのは「阿弥陀仏」阿弥陀様の名前です。「ナム」というのは、「お願いします」念仏は「阿弥陀様にお願いします」という意味になります。

◆輪廻転生・・・行いによって、どの世界に生まれ変わるか、という考え方です。

どんな世界に生まれ変わるかという、大きく分けて6つあります。地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上の6つの迷いの世界です。これを「六道」といいます。

◆四十九日とは

四十九日までは、故人の魂の行先が決まっておらず、現世とあの世の間をさまよいながら、7日ごとに閻魔大王ら十王によって裁かれ、その裁きの7回目、七七(なななぬか)すなわち四十九日に最後の裁きが下され、あの世の決められた行先に向かって旅立つ日とされています。

浄土宗のみ教えでは、「即得往生」とされ、四十九日を待たずして極楽往生を果たします。

◆俱会一処(くえいっしょ)

俱会一処(くえいっしょ)とは一蓮托生と同じ意味で、死んだ後に阿弥陀仏の浄土で再会することを言います。

◆浄土宗とは

宗祖：法然上人(源空)(1133~1212)

本尊：阿弥陀仏 阿弥陀如来

教え：阿弥陀仏の平等のお慈悲を信じ、「南無阿弥陀仏」とみ名を称えて、人格を高め、社会のためにつくし、明るい安らかな毎日を送り、お浄土に生まれることを願う信仰です。

お経：お釈迦さまがお説きになった『無量寿経』『観無量寿経』『阿弥陀経』の三部経をよりどころとします。



VII. 出席・ニコニコ報告

磯利昭委員長

樋口清行様(大信寺) たくさんのニコニコをいただきました

- | | |
|-------|---|
| 須田 清 | 樋口ご住職卓話ありがとうございます
風水害お見舞申し上げます
インターアクト大会お蔭様で大成功となりました(3口) |
| 盧 聖煥 | 樋口様ようこそ！今日は卓話よろしく
お願いいたします |
| 今村 勲 | 樋口様卓話ありがとうございます |
| 大杉 能弘 | 大信寺住職樋口様卓話ありがとうございます |
| 切通 勇次 | また暑い日々になりそうです |
| 高松 正雄 | 会長お世話になります |
| 延島 三男 | お久しぶりです樋口ご住職卓話楽しみに
しております |
| 藤原 忠雄 | 9月に入り秋です |
| 増田 徹 | 樋口様本日はよろしく
お願いいたします |
| 槇 孝夫 | 樋口様本日はよろしく
お願いいたします |
| 森川 昌紀 | 今村さん先日はごちそう
様でした |
| 森田 康之 | 大信寺住職樋口様卓話を
楽しみにしています |

15口 30,000円 累計 129,000円

会員	出席	計算数	MU	%
19	12	17	0	71